



会報 JAMT

JAPANESE ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

発行責任者 宮島喜文

編集責任者 深澤憲治

〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号

TEL (03) 3768-4722 FAX (03) 3768-6722

ホームページ <https://www.jamt.or.jp>

P1～P2 「令和4年度 地域ニューリーダー育成研修会」 第2期がスタート

P3～P5 日臨技 入会手続き操作方法のご案内

P5 恒例の全国学会併設 「行列のできるスキルアップセミナー」の募集が始まりました!!

P6 都道府県技師会 各地での取り組み(山口県編)

「令和4年度 地域ニューリーダー育成研修会」第2期がスタート

地域ニューリーダー育成研修会は、これまで7回実施されてきた研修会を第1期として位置づけ、本年度から5年計画で第2期目を開始しました。

各都道府県技師会から推薦いただいた44名が参加しZoomを活用したWeb研修と集合型研修のハイブリット研修会で開催されました。

常務理事 益田 泰蔵

地域ニューリーダー育成研修会は、平成26年度より組織活性化及び組織強化事業の一環として開催され、令和2年度はコロナ禍のため中止、令和3年度はZoomを用いてWebでの開催となりました。これまでの7回を第1期として位置づけ、本年度から第2期目をスタートさせました。

日臨技においてもさらなる組織の活性化と強化が必須であり、その一環として都道府県技師会において新たなリーダーの育成を目的としこの研修会を実施しています。また次の時代を担う技師の組織強化を図るための方策を考える機会とし、技師同志が交流を深めることにより、都道府県技師会間における情報共有や提供、連携の推進を図ることも目的の1つとしています。

第2期は5年計画として、始めの3年間は、当研修会を受講されていない各都道府県技師会より推薦され正会員を対象にし、4年目と5年目は、3年間で受講いただいた方々に再度受講いただきフォローアップ研修を実施する予定です。

今年度は、コロナ禍の影響を鑑みて、Zoomを活用したWeb研修と集合型研修のハイブリット研修会で開催しました。

令和5年2月25日(土)はZoomによる事前研修として、宮島会長の挨拶に始まり、日臨技事業の説明を執行部から行われました。翌週の令和5年3月4日(土)～5日(日)にはL stay & grow 晴海において感染対策を講じながら集合型研修を実施しました。

集合型研修では、宮島会長、第1期生の千葉県臨床検査技師の綿引一成会長と群馬県臨床検査技師会の関根美智子副会長から講話をいただきました。

講習会では、MTS (Management by Target Setting) ステップ表を用いた目標設定から達成までのシナリオ作成技法として個人ワークとグループワークを

実施し、グループワークでは「会員にとって魅力ある日臨技・地臨技とする方法」をテーマとして議論しステップ表を作成、2日目に代表者によるプレゼンテーションをしていただきました。プレゼン内容から、宮島会長による「会長賞」、第1期生が選出した「第1期生賞」を設け表彰しました。

研修会終了後の参加者の表情をみると、今回の研修会目的は達成できたのではないかと感じました。

次年度も新たな人材を各都道府県技師会から推薦いただき、都道府県技師会の企画運営などを担っていただくとともに日臨技運営にも携わっていただける人材育成に取り組んでまいりますので、都道府県技師会及び会員皆様のご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

令和4年度 地域ニューリーダー育成研修会 プログラム

令和5年2月25日(土) Web研修

- 宮島会長挨拶
- 本研修会の趣旨説明
- 日臨技事業の説明について
 - 1. 学術・事業全般 (長沢副会長)
 - 2. 政策・総務全般 (丸田副会長)
 - 3. 政策・組織対策 (益田常務理事)
 - 4. 学会・認定・生涯教育・出版 (白波瀬執行理事)
 - 5. 支部全般・精度管理/精度保証 (神山執行理事)
 - 6. 財務・広報 (宮原執行理事)
 - 7. 職域拡大・チーム医療/タスク・臨地実習・検体採取 (勝山執行理事)

令和5年3月4日(土) 集合型研修1日目

- 宮島会長講話
- 第1期生からの講話
 - (群馬県臨床検査技師会 関根副会長)
 - (千葉県臨床検査技師会 綿引会長)
- 講習: MTS (Management by Target Setting) ステップ表
 - 1. MTSステップ表とは
 - 2. 個人単位ステップ表作成・発表
 - 3. グループ内テーマの検討・ステップ表作成
- ナイトセミナー

令和5年3月5日(日) 集合型研修2日目

- グループワークステップ表発表会
- 研修振り返り・講評
- 修了証書授与

令和4年度地域ニューリーダー育成研修会に参加して



田之頭 敏志（鹿児島県 鹿児島生協病院）

今回より第2期として開催されました「地域ニューリーダー育成研修会」に参加しました。

Zoomによる事前研修会（2/25開催）では、宮島会長の挨拶から始まり、日臨技事業の説明について7つに分けられ報告がありました。事業について多くのことを知ることができ、今後の活動に活かしていきます。

集合型研修（3/4～3/5開催）では、どのような研修会になるか不安を抱きながらの参加でしたが、グループの方々に挨拶をしている最中には、不安は解消していました。宮島会長からの講話では、「リーダー」をキーワードに経験談などをお話いただきました。

「うまく仕事を進めるための10箇条（私見）」はとてもためになる内容で、日々の業務に役立てていきます。第1期生からの講話では関根先生と綿引先生より「リーダー」の経験談などお話しいただき、明日からの業務の中で意識して取り組みたい内容でした。

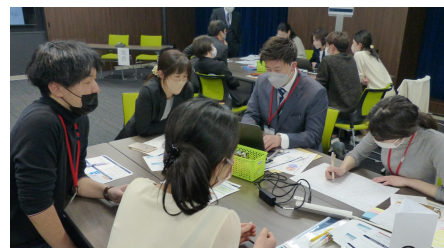
MTS（Management by Target Setting）ステップ表では、8グループに分かれて各自でテーマを検討し、ステップ表を作成しました。私たちのグループでは、「日臨技の魅力ある活動をどのように発信する」をテーマに岩手から鹿児島まで日本各地から集まった6人でステップ表を作成しました。Googleフォームを取り入れたアンケート調査、SNSの活用、時期にあった福利厚生内容の周知など多くの意見が出されました。活発な討論が素晴らしいステップ表の完成につながりました。ファシリテーターを務めていただきました白波瀬執行理事ご助言いただきありがとうございます。

2日目には、各グループで作成したステップ表の発表会が行われ、どこのグループもとても素晴らしい独創性のある内容のステップ表になっていました。

私たちのグループは、「会長賞」を受賞し、会報JAMTへの原稿執筆というお土産までいただきました。このような機会をいただき感謝申し上げます。2日間楽しい研修会を共に過ごした、北川さん、佐藤さん、伊藤さん、高島さん、大森さん本当にありがとうございました。

研修会を準備いただいた宮島会長をはじめとする役員の方々には、大変お世話になりました。また多くの方々と交流する機会があり有意義な時間になりました。今後につながる新たな出会いに感謝。

= グループワークの様子 =



会長賞：Cチーム

第1期生賞：
Fチーム



加賀山 久明（岡山県 岡山旭東病院）

2023年3月4日から2023年3月5日に、東京のL stay & grow晴海で開催された「令和4年度 地域ニューリーダー育成研修会」に参加しました。研修会では、宮島会長や1期生の講話、MTS（Management by Target Setting）ステップ表を用いたグループワーク、ナイトセミナーが行われました。

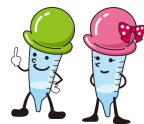
宮島会長の講話では、会長の人生経験を通じて優秀なリーダー像やその役割を学びました。社会的な役割を果たしながら人と関わる中で、検査技師という枠を超えて考えるべき人生の「目的」や、「目標」について改めて考える機会をいただきました。

グループワークやナイトセミナーでは、多くの方と交流を深めることができました。参加した方々の熱量は高く、活発に意見交換をすることができました。グループワークのテーマは「会員にとって魅力ある日臨技、地臨技にするために」で、どのグループも発展的で魅力的なプレゼンテーションを行いました。

会長や執行理事、今後の日臨技や地臨技を担っていく方々と語り合った2日間は、とても良い刺激になり、心に残る経験となりました。本研修で学んだことを日常に役立てていきたいと思います。

改めて、このような研修会を開いてくださいました日臨技関係者の皆様と、共に良い研修会を作り上げてくださった参加者の方々に礼を申し上げます。

日臨技 入会手続き操作方法のご案内



多くの職場で新たな仲間を迎える季節がやってきます。そこで、Webからの入会手続きの方法をご案内いたします。会員の皆様には入会をお勧めいただく際にご参考としていただければ幸いです。

Step 0! まずは入会専用ページへ

- ・画面はお使いのPCやブラウザ、スマートフォンによって表示が異なる場合がございます。

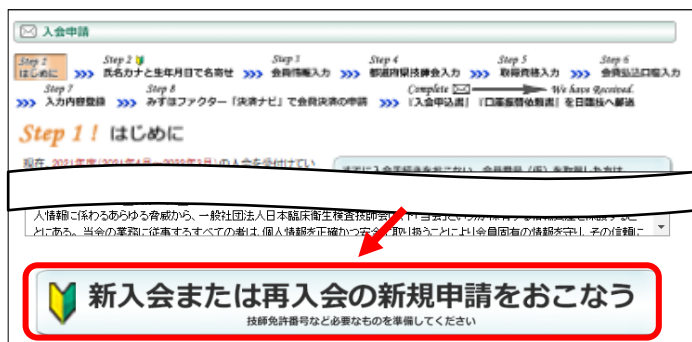
※途中、表示される注意喚起のポップアップは省略して掲載します。



日臨技HPのトップページの「入会・再入会はこちら」からページ中ほどにある「入会専用ページ」に進みます。

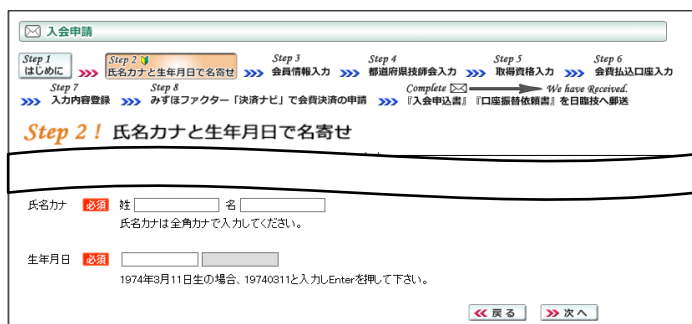
※Webからの手続きができない場合には、少し下にある「入会申込書（新入会・再入会）・口座振替依頼書のダウンロード」から申請書類を印刷できます。

Step 1! はじめに



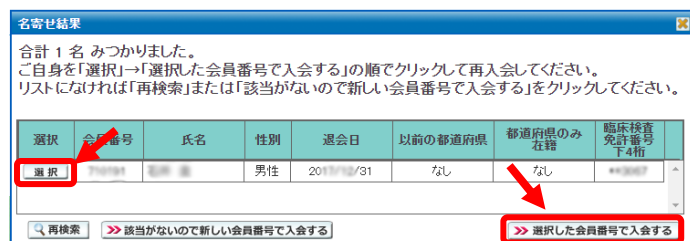
「事前にご準備いただくもの」と「個人情報保護規定」等を確認し、「新入会または再入会の新規申請をおこなう」から手続き開始。

Step 2! 氏名カナと生年月日で名寄せ



再入会の方は、在籍当時の氏名を入力してください。

※再入会の方・都道府県技師会に在籍されている方は、次の画面で名寄せの結果が表示されます。

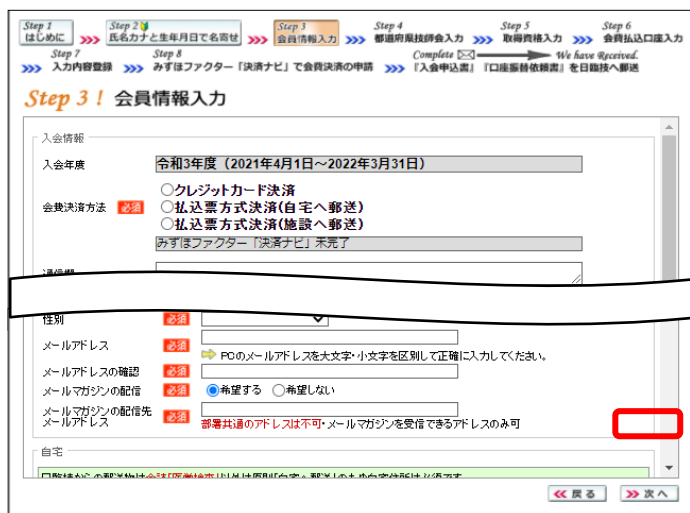


表示された情報は自分のもので間違いがないか確認のしてから「選択」を押し、「選択した会員番号で入会する」でStep 3に進みます。

※過去に入会していた記憶があるのに表示されない場合は、事務局へお問い合わせください。

※複数のデータが表示され、エラーメッセージが表示された場合も事務局へご連絡ください。

Step 3! 会員情報入力



必須項目をすべて入力してください。

※入会希望の年度にご注意ください。年度途中での入会でも年会費の月割り等はいたしません。

※再入会で氏名等が変わった方はこの画面で変更してください。

※初年度の会費のみクレジットカード決済または払込票方式決済を選択いただけます。

※勤務先を登録する際、施設番号が不明な場合は、「検索」ボタンから検索できます。施設名称の一部や郵便番号等で検索してください。

※検索しても該当の施設情報がない場合は「施設登録用紙」を印刷してご記入ください。

会員番号（仮）とご自身で設定したパスワードが表示されます。会員番号（仮）は入会が成立すると、そのまま会員番号となります。

Step 8! みずほファクター「決済ナビ」 で会費決済の申請 みずほファクター「決済ナビ」の画面に移動します。

Step 3 でクレジット決済を選択した方はクレジット
カード情報を入力、払込票を選択した方は入力情報を
確認して「確定」をしてください。

※決済時のクレジット情報は、日臨技会員管理システム
では、一切保持しません。

※確定が済むと登録のメールアドレスに申請受付メール
が送信されます。

Complete!! 『入会申込書』『口座振替依頼書』 を日臨技へ郵送

『入会申込書』『口座振替依頼書』を印刷します。
氏名横の「印」・「金融機関お届け印」・「捨印」の
部分に押印し。「口座名義人」をご記入の上、当会
事務局へご郵送ください。

※勤務先の施設情報がない場合は「施設登録用紙」を同
封してご提出ください。

※2年目以降の年会費の支払方法は口座振替となりま
す。金融機関への照会のため、『入会申込書』『口座振
替依頼書』の郵送は必須です。

※ゆうちょ銀行を登録の場合は「捨印」は不要です。

※無印鑑口座をご登録の場合は「金融機関お届け印」に
サインをお願いします。

※入力内容に誤りがあった場合には二重線で修正の上、
ご郵送ください。

Note: 『入会申込書』『口座振替依頼書』を 再印刷するには

Step 1 の画面の「申請内容の変更または印刷をおこな
う」から再印刷できます。

※再印刷には会員番号（仮）とパスワードが必要です。

Step 7 及び申請受付メールで確認いただけます。

※決済ナビでの確定後は申請内容の変更はできません。

恒例の全国学会併設「行列のできるスキルアップセミナー」の募集が始まりました!!

本年はすべてのスキルアップセミナーが現地開催です。学会参加とともに奮ってご参加ください。
開催セミナーは以下の通りです。研修内容の確認、お申込みは当会ホームページをご確認ください。

会場：Gメッセ群馬 開催日時：2023/05/19 13:00～19:00

- 令和5年度 認定救急検査技師制度 行列のできるスキルアップ研修会 PartⅡ
- 令和5年度 認定染色体遺伝子検査師制度 行列のできるスキルアップ研修会 PartⅡ
- 令和5年度 認定心電検査技師制度 行列のできるスキルアップ研修会 PartⅡ
- 令和5年度 認定病理検査技師制度 行列のできるスキルアップ研修会 PartⅡ
- 令和5年度 認定認知症領域検査技師制度 行列のできるスキルアップ研修会PartⅡ
- 令和5年度 認定一般検査技師制度 行列のできるスキルアップ研修会PartⅡ
- 令和5年度 認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度 行列のできるスキルアップ研修会PartⅡ
- 令和5年度 医療技術部門管理資格認定制度 行列のできるスキルアップ研修会

都道府県技師会 各地での取り組み(山口県編)

全国47都道府県それぞれに臨床（衛生）検査技師会があります。各都道府県技師会では日臨技と連携した活動以外にも、地元の医療関連団体や自治体、時には企業とも協力して地域に根差した独自の活動を行っています。今回は、山口県臨床検査技師会が山口県の主催する高校生向けの進学・就職イベントに参画した様子をご紹介します。

「2023県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち」に参加して

一般社団法人 山口県臨床検査技師会
常務理事 濱邊 ともみ

2023年2月14日に山口市の維新百年大晃アリーナにて「2023県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち」（以下、進学フェア）が開催されました。進学フェアは県内全ての高校生1・2学年を対象に、県内の大学・短期大学・専門学校や県内企業等の魅力を伝え、本県の魅力を再認識していただく取り組みとして、山口県独自に行っている企画です。

山口県臨床検査技師会は『仕事紹介ブース』にて毎年参加させていただいていましたが、コロナ禍で進学フェアは2年間中止となっていました。今年は開催されることとなり、当技師会も参加してきました。

当日開催までには、多くの壁にぶつかると思っておりましたが、山口県臨床検査技師会一丸となり、企画から感染対策まで案を出し合いスムーズに準備をすることができました。

当日の天候は晴れ。1企業に与えられたスペースは長机1台分で会場には約2,000名の学生さんたちが。人の多さに久しぶりの賑わいを味わいつつも、慣れない学生さん相手に一人でも多く、アピールすることができるのか不安でした。

企画したものは『顕微鏡を使って、がん細胞を見てみよう！』『超音波装置を使って果物ゼリーを見てみよう！』そして当日はバレンタインということで必殺、お菓子の配布。

結果は、大成功でした。当ブースに立ち寄ってくれた学生さんは約100名で体験していただいた学生さんは「すごー！やばいー！」の連発です。通り過ぎる学



会場の様子



生さんはその画像に目を留め、「何？あれ？」「やってみてみたい！」と。実際に見ることのない細胞レベルのがん細胞とモノクロでもわかる果物ゼリーのみかんの粒々たちに学生さんは楽しく体験してくれているようでした。当日はテレビ局も取材に来ており、当日の夕方のNHKに、なんということでしょう！検査技師のブースが紹介され、気分が高揚しました。

今から多くの可能性を秘めた学生さんに臨床検査技師という職もあることをこの機会を通じて記憶に残れぱと感じております。

末尾になりますが、このような体験をさせていただいた関係者の皆さま、企画に快く賛同していただきご協力いただきました企業の方に心より感謝を申し上げます。

会報JAMTに掲載する都道府県技師会での取り組みや、検査技師の活動に関する原稿・情報を募集しています。ご投稿は当会事務局までメールでお寄せください。



（編集後記） 会報JAMTでは、各都道府県各地での取り組みと題して、地元での積極的な活動について掲載することになりました。今回は、山口県臨床検査技師会が山口県の主催する高校生向けの進学・就職イベントに参画した様子をご紹介します。今後は若手臨床検査技師の活躍なども継続して掲載する予定ですので、各都道府県における様々な活動について原稿をお寄せください。よろしくお願いいたします。（深澤）